令和2年度技術・家庭科（家庭分野）3年間を見通した指導計画（例）

【関】関心・意欲・態度 【工】工夫・創造 【技】技能 【知】知識・理解

学年	時数	題材名	学びをつなぐことができる生徒の姿	内容項目	学習内容	小・高等学校	教科等	地域・社会
第1学年	1 2	学び始めの一歩、いざ！	家族のかたちの変化を捉え、これからの家族や家庭生活の在り方について考えようとしている。【関】【思】 家族と家庭生活の基本的な機能について理解している。【知】【１】	A(1)ア	○家庭分野のガイダンス	小：自分の成長の歴史、家族生活と家族の大切さ、家族の役割と責任、家族相互の協力、生活と金銭決定		
	3 4 5 6 7	衣服の働きに考えよう	衣服と生活との関わりに関心を持ち、自身の衣服の着用について振り返り考えようとしている。【関】【思】 衣服の社会生活上の働きや、日本の伝統文化としての和服の着用について理解している【知】【１】	C(1)ア	○衣服の働き ○目的に応じた着用と個性を生かす服装 ○和服の文化	小：衣服の主な機能、快適な着方、家の楽しい着方と示衣 高：被服の役割、和装、民族の服生的機能、社会的機能、デザイン	道徳「伝統と文化の尊重」「新発」「新報」	
	8 9 10 11 12	衣服のお手入れをしてみよう	繊維の種類や衣服の汚れに応じた洗濯方法について関心をもち、家庭での選択方法を振り返り考えようとしている。【関】【思】 日常着の洗濯に課題を見出し、解決方法を考え工夫している。【工】【思】 洗剤の働きと、繊維の種類や汚れに応じた洗剤の種類を理解している。【知】【１】 衣服の材料や汚れに応じて洗濯をすることができる。【技】【１】	C(1)ウ C(3)イ	○衣服の手入れ ・繊維の種類と特徴 ・繊維実験（繊維による性能の違い） ・汚れが落ちる仕組み ・洗剤を用いた洗浄効果の実験	小：日常着のお手入れ、ボタンの付け、洗濯の仕方 高：被服の材料の特徴、目的、見の目、ライフスタイルとの関係、ミシンなどの使い方、洗濯、洗剤、柔合剤の種類と特徴、仕上げと保管	小4理科「金属、水、空気と温度」	体育祭
	13 14 15 16 17 18 19	高齢者との関わり方を考えよう	高齢者との関わりに関心をもって、これからの地域社会の在り方、高齢者との協働の方法について考えようとしている。【関】【思】 地域の高齢者との関わり方に課題を見出し、解決方法を考え工夫している。【工】【思】 高齢者の身体的特徴と関わり方について理解している。【知】【１】 高齢者など地域の人々と協働する必要があることを理解している。【知】【１】	A(2)ア A(2)イ	○家庭生活と地域とのかかわり ・高齢化社会と地域の課題 ・高齢者調べ ・高齢者との関わり方 ・課題解決に向けた計画 ・課題解決に向けた実践 ・実践の評価・反省	小：家族のふれあいや団らん、地域の人々との関わり、家族や地域の人との関わりの仕方 高：高齢期の特徴と生涯、高齢化社会を生きる、家族・家庭と社会的支援、高齢者とコミュニティ		連合町内会運動会 地域の防犯パンケーキ創夢祭
	20 21 22 23 24 25 26	家族が住まう空間をデザインしよう	家族の生活と住空間との関わりに関心をもち、家族が健康・快適・安全に住まえる住空間について考えようとしている。【関】【思】 自身の住まい方に課題を見出し、解決方法を考え工夫している。【工】【思】 家族の生活と住空間との関わりや、災害に備えた住まい方、家庭内事故の防ぎ方など、安全を考えた住空間の整え方を理解している。【知】【１】 家族が健康・快適・安全に住まえる住空間を整えることができる。【技】【１】	C(2)ア C(2)イ	○住まいの役割と機能 ・気候風土に合わせた住まい方 ○安全で安心な住まい ・災害に備えた住まい方 ・家族の安全を考えた住空間の工夫	小：住まいの主な働き、家族の変化に応じた住まい方、住まいの整理整頓や清潔の仕方 高：ライフステージと住居、これからの住まい方、住宅 高等の変化、まちづくり、安全・安心な住生活、地域の住環境、防犯防災、住環境、住居における時間可能性	中1社会「世界各地の人々の生活と環境」 中理科「日本の天気の特徴と気団」	地域防災展示運動
	27 28 29 30 31 32 33 34	野菜の中身を理解しておいしいサンドイッチを作ろう	食事の果たす役割や、食品に含まれる栄養素に関心をもって日々の食管理について振り返って考えようとしている。【関】【思】 自身の食管理に課題を見出し、課題を解決できるサンドイッチ調理の計画を工夫して考えている。【工】【思】 野菜の調理上の性質をふまえて、適切に調理することができる。【技】【１】 野菜類の調理や喫食と、野菜の調理上の性質や特徴を理解している。【知】【１】	B(1)ア B(1)イ B(2)ア B(2)イ	○食事の役割と健康に良い食習慣 ○栄養素の種類と働きと食品に含まれる栄養素 ○日常食の調理（野菜） ・材料に適した加熱方法の工夫 ・野菜の調理上の性質をふまえた調理の工夫 ・調理計画 ・調理実習（サンドイッチ） ・実習の振り返り	小：食事の役割、食事の文化、日常の食事の役割、食品の栄養的特徴 高：各ライフステージで必要なすべき栄養や調理の工夫、食品の栄養素の種類と働き、食品の栄養的特徴 高：食事形態、食事の組合せ、食事の機能と内容、調理、保存、衛生、食の管理的機能	小5、6保健「健康な生活」「体の発育、発達」 小中特活「食育の観点を踏まえた学級・学校生活でよい食習慣の形成」 小中道徳「新発」「新報」	三地区合同ウォークラリー
	35		一年間の学習を振り返り、自分の成長の評価・反省をし、次年度の学習の目標を考えようとしている。【関】【思】	A(1)ア	○一年間の振り返り			
第2学年	36 37 38 39	衣服を選んで着よう	よりよい生活の実現に向けて、衣服の選択を工夫していて、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。【関】【思】 衣服と快適生活との関わりが分かり、目的に応じた着用、個性を生かす着用及び衣服の適切な選択について理解している。【知】【１】 衣服の選択について問題を思いたって課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現するなどして課題を解決しようとしている。【工】【思】	C(1)ア C(1)イ	○衣服の働き ○目的に応じた着用 ・実践の評価・反省	小：衣服の主な役割、日常着の快適な着方 高：被服の機能性が機能、社会機能	道徳「伝統と文化の尊重」	
	40 41 42 43 44	中学生の一日を考えよう	よりよい生活の実現に向けて、中学生に必要な栄養を満たす食事について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。【関】【思】 中学生の1日分の献立について課題を思いたって課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現するなどして課題を解決しようとしている。【工】【思】 栄養素の種類と働きが分かり、食品の栄養的な特質について理解している。【知】【１】 中学生の1日に必要な食品の種類と概量が分かり、1日分の献立作成の方法について理解している。【知】【１】 日常生活と関連付け、用途に応じた食品の選択について理解しているとともに、説明できる。【知】【技】【１】	B(2)ア B(2)イ B(2)ウ B(3)ウ	○中学生に必要な栄養素 ○食品群別摂取量の目安 ○1日分の献立 ・用途に応じた食品の選択	小：料理や食品を組み合わせてとる必要性、献立を構成する食事、1食分の献立作成の方法 高：食事摂取基準、栄養設計、食品群別摂取目安量、ライフステージ、年齢に応じた調理法による変化、献立作成の手順、ライフステージごとの食事の特徴		
	45 46 47 48 49 50	栄養をおいしくいただくハンバーグを作ろう	ハンバーグの調理に関心をもち、調理技術を習得しようとしている。【関】【思】 肉などの食品や調理用具の安全と衛生に配慮し、調理実習で実践しようとしている。【関】【思】 ハンバーグの調理に関する基礎的・基本的な技術を身に付けている。【技】【１】 ハンバーグの材料の役割を知り、加熱調理の要点について理解している。【知】【１】 食肉や調理用具の安全と衛生に留意した取扱い方について理解している。【知】【１】	B(3)ア B(3)イ	○日常食の調理（食肉） ・調理実験（食肉の調理上の性質について） ・調理実験のまとめ ・食品や調理器具の安全と衛生に留意した調理 ・食肉の調理上の性質をふまえた調理の工夫 ・実習計画 ・調理実習（ハンバーグ） ・実習の振り返り	小：調理計画、用具や食器の安全で衛生的に取り扱い、加熱調理器具の安全に取り扱い、ゆでる、炒める調理 高：炒す食、付着食、低応用などの調理、考慮に対応した調理法による変化、温度、加熱と乾燥加熱	小中特活「食育の観点を踏まえた学級・学校生活でよい食習慣の形成」	
	51 52 53 54 55 56 57	和食のよさを伝えられるようになろう	家族や地域の人々と協働し、よりよい生活の実現に向けて、日常食の調理上の配慮の重点について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。【関】【思】 地域の食文化について理解しているとともに、地域の食材を用いた和食の調理が適切にできる。【知】【技】【１】 つみれ汁の調理に関する基礎的・基本的な技術を身に付けている。【技】【１】 肉などの食品や調理用具の安全と衛生に配慮し、調理実習で実践しようとしている。【関】【思】	B(3)ア B(3)イ	○よりよい食生活を目指して ○地域の食材を生かした調理 ・うまみ体験 ○日常食の調理（魚） ・食品や調理器具の安全と衛生に留意した調理 ・魚の調理上の性質をふまえた調理の工夫 ・実習計画 ・調理実習（いわしのつみれ汁） ・実習の振り返り	小：伝統的な日常食の水産及びみそ汁の調理 高：日本の食文化の特徴、郷土食、伝統食、行事食、宗教の生活と料理		
	58 59 60 61 62	よりよい消費者になろう	売買契約の仕組み、消費者被害の背景とその対応について理解しているとともに、商品・サービスの選択に必要な情報の収集・整理が適切にできる。【知】【技】 消費者の基本的な権利と責任、自分や家族の消費生活が環境や社会に及ぼす影響について理解している。【知】【１】 自立した消費者としての消費行動について問題を思いたって課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現するなどして課題を解決しようとしている。【工】【思】 よりよい生活の実現に向けて、消費者の権利と責任について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。【関】【思】	D(1)ア	○商品の選択と購入 ○エネルギー消費と環境 ○消費者の権利と責任	小：身近な物の選び方、買い方、商品の品質、買い物の仕組みや流通者の役割、物や金銭の大切さ 高：契約の意味と責任	中2社会「市場の働きと経済」	
	63 64 65 66 67 68 69	衣服のリメイクに挑戦しよう	製作する物に適した材料や縫い方について理解しているとともに、衛生や安全に配慮し、製作が適切にできる。【知】【技】【１】 被服や環境に配慮し、生活を豊かにするための考察等から物の製作目的や製作について問題を思いたって課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現するなどして課題を解決しようとしている。【工】【思】 よりよい生活の実現に向けて生活を豊かにするための考察等から製作について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。【関】【思】	C(3)ア D(2)ア	○生活を豊かにする工夫 ○製作計画 ○布を用いた物の製作 ・製作の評価・改善	小：製作に必要な材料や手順、製作計画、不縫いやミシン縫いによる縫い方、用具の安全な取り扱い 高：中学校までの学習内容を踏まえた被服製作等		
	70		一年間の学習を振り返り、自分の成長の評価・反省をし、次年度の学習の目標を考えようとしている。【関】【思】	A(1)ア	○一年間の振り返り			
第3学年	71 72 73 74 75 76 77 78 79	幼児との関わり方を考えよう	幼児の発達と生活の特徴が分かり、子育ての意義としての家族の役割について理解している。【知】【１】 幼児にとっての遊びの意義や幼児との関わり方について理解している。【知】【１】 幼児との関わりや生活について問題を思いたって課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現するなどして課題を解決しようとしている。【工】【思】 幼児の生活と家族について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。【関】【思】	A(3)ア A(3)イ A(3)ウ	○子どもにとっての家族 ○幼児の心身の発達 ○幼児の生活習慣の習得 ○幼児の生活と遊び ○幼児との触れ合い ・交流計画 ・ふれあい体験 ・ふれあい体験振り返り	高：子どもの生活と変換、家族、子どもの育つ環境	中1保健「心身の発達の発達」	
	80 81 82 83	幼児のおやつを考えよう	幼児の心身の発達や生活習慣について課題を見付け、その解決を目指して幼児のおやつ作りの計画を自分なりに工夫している。【工】【思】	A(3)ウ	○幼児にとっておやつ ・調理計画 ・調理実習 ・振り返り			
	84 85 86	生活をよりよくする消費者になる	購入方法や支払い方法の特徴が分かり、計画的な金銭管理の必要性について理解している。【知】【１】 よりよい生活の実現に向けて、金銭の管理と購入について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。【関】【思】	D(1)イ	○販売方法と支払い方法 ○計画的な金銭管理	小：計画的な出費の扱い方 高：キャッシュレス社会とその課題、消費者の権利と責任、消費者問題への対応	中2社会「市場の働きと経済」 中学技術「情報モラル」	
	87 88	中学生活がよりよくなるための	三年間の学習を振り返り、自分の成長の評価・反省をし、今後のよりよい家庭生活について考えようとしている。【関】【思】	A(1)ア	○三年間の学習の振り返り			